

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

弊社は「顧客志向・人間尊重・社会貢献」を理念とし、これまで培ってきた技術・知識・IT・コミュニケーションを活用して地域社会の生活基盤の向上を図り、快適で安全な暮らしとより良い未来を提供することにより、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	従業員の健康増進と健康経営	定期健診での要再検査対象者の受診率 (現在 50%⇒100%)	要再検査対象者 受診率 85%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ICT技術による生産性の向上	ICT施工件数(年間) (現在 5件⇒8件)	ICT施工件数 (年間)10件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	継続的な社会貢献活動	地域ボランティア活動への参加(現在年 10回⇒20回以上)	地域ボランティア活動への参加回数 (年間) 21回

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

2025年度の定期健康診断結果通知書において、再検査・精密検査が必要と判定された社員のうち、未受診者が一部見受けられました(要再検査対象者の受診率 85%)  
 今後は、全体朝礼や各部署ごとの会議を通じて受診の重要性を周知するとともに、社内ツールによる通知やポスターの掲示などを行い、定期的な受診推奨を実施することで、受診率 100%を目指してまいります。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	従業員の健康増進と健康経営	定期健診での要再検査対象者の受診率(現在 85%⇒100%)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ICT技術による生産性の向上	ICT施工件数(年間) (現在 10件⇒15件)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	継続的な社会貢献活動	地域ボランティア活動への参加 (現在年 21回⇒25回以上)

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

- ① 発注者:(国交省、鹿児島県、霧島市):安全、品質及び環境的な施工の為の協議
- ② 協力会社:安全、品質及び環境的な施工の為の相互協力、融和
- ③ 建設業協会・組合:業界、法令情報の提供、及び社会、地域貢献イベントの企画、実施
- ④ 購買業者:各種設備機器の購入、保守及び ICT、エコ関連情報の提供

・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。